

この度はSeymour Duncan Andromeda -Dynamic Delay- をお買い求め頂き誠にありがとうございます。この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐ見ることができるよう、手元に置いて下さい。

Andromedaはトラディショナルなクラシックサウンドにユニークなダイナミックコントロールを備え、クリエイティブなギタリストに最適なプログラマブル・デジタルディレイです。さりげないエフェクトから効果音まで多種多様な使い方が可能で、従来のデジタル・ディレイとは比べ物にならない程、コントロールに幅を持っています。音色はデジタル・ディレイ/アナログ・ディレイ、2種類ディレイタイプが選択可能。それぞれにNormal ディレイ、Ping Pong ディレイ、Reverse ディレイ、Reverse Pong ディレイと4つのエフェクトがありますので、合計8種類のディレイサウンドが使用できます。ディレイ音はトーンノブで高音域のキャラクターを変更でき、さらにサチュレーションコントロールやモジュレーションノブ、これらを使用する事で、より深みのあるディレイサウンドを作り出すことができます。そしてAndromedaの持つ一番の特徴はDynamic Expression™機能が搭載されている点で、ピッキング・アタックの強弱によりエフェクトが掛かる割合をリアルタイムでコントロールする事が可能です。ハードモードまたはソフトモードを選び、さまざまなコントロールをどのように設定するかによって、無限のバリエーションが得られます。これらの設定・確認に必要なツマミやインジケータはすべてエフェクター上部にあり、難しい設定を液晶画面内ですることも無く、簡単に作業することができます。また、本体横のマイクロUSBポートを使用して、アップデート/ライブラリアン・ソフトウェアに接続し、製作したプリセットに名前をつけアップデートする事により世界中のユーザーと共有、ダウンロードすることができます。Andromedaは他のペダルと同様に、様々なDuncan Pickupを創りあげたチームによりカリフォルニア・サンタバーバラの自社工場にて製作されています。

#### 各部の名称と働き

- 1.DELAY TYPE SELECTOR:** ディレイタイプを8種類より選択します。
- 2.PRESET DISPLAY:** 現在使用しているプリセットナンバーを表示します。
- 3.BANK BUTTON:** 押すごとにバンクチェンジをします。バンクナンバーは1〜32まで切り替わります。
- 4.PRESET BUTTON:** 押すごとに A / B / C / D とプリセットが切り替わります。

#### \*\*SAVE FUNCTION\*\* (設定保存方法)

バンクボタンとプリセットボタンを同時に押すと、ディスプレイに表示されているナンバーが点滅し始めセーブモードになります。セーブモードの際、バンクボタンとプリセットボタンを使い保存したいプリセットナンバーが変更できます。保存先を決定し、再度バンクボタンとプリセットボタンを同時に押すことで保存が完了します。

#### 5.FEEDBACK KNOB: ディレイ音の繰り返し回数をコントロールするノブです。

右に回すにつれて回数が多くなり、右に回しきると無限ループ状態になります、アナログディレイモードの際はフィードバック状態になり徐々に音量が大きくなります。

#### 6.DELAY TIME KNOB: ディレイ・タイムをコントロールするノブです。

右に回すにつれてディレイ・タイムが長くなります。

本機右下にあるタップスイッチを使用し演奏中にリアルタイムでディレイ・タイムを設定する事も可能です。

**7.TAP VALUE KNOB:** ディレイ・タイム・ノブ、またはタップスイッチで設定したテンポに対して、実際のディレイ・タイムを4分・付点8分・8分・8分3連と変化させます。

#### 8.THRESHOLD KNOB: ダイナミック・エクスプレッション機能の感度を調整するノブです。

LEDはアサインした音色がブレンドされる割合が多いほど明るく点灯し、少ない場合は暗くなります。

**9.HARD/SOFT/OFF BUTTON:** HARD MODE / SOFT MODE / Dynamic ExpressionのOFFを切り替えるスイッチです。

- **HARD MODE:** 入力レベルが高くなるほどアサインした項目がミックスされます。
- **SOFT MODE:** 入力レベルが低くなるほどアサインした項目がミックスされます。
- **OFF:** Dynamic Expression MODEを使用しません

**10. EXPRESSION ASSIGN BUTTON:** Dynamic Expressionにアサインするパラメーターを選択します。

- **MIX:** DRY音とWET音のMIXレベルをアサインします。
- **MOD:** MODULATION音のMIXレベルをアサインします。
- **SATURATION:** ディレイ音にかかるSATURATIONレベルをアサインします。

#### 11.SATURATION KNOB: ディレイ音のゲインを調整します。

右に回していくにつれWET音に歪みとざらつきを加え、テープエコーのサチュレーションを再現した音色に変化させます。

#### 12.TONE KNOB: WET音のトーンを調整します。

右に回すにつれ高音域が強調され明るくクリアなトーンに変化します。

#### 13.MODULATION KNOB: WET音にブレンドするコーラス・エフェクトの量を調整します。

#### 14.MIX KNOB: DRY音とWET音のバランスを調整します。

右に回しきるとWET音のみの出力に、左に回しきるとDRY音のみの出力になります。

#### 15.TRAILS BUTTON: エフェクトOFFの際、WET音の残響ON-OFFを選択します。

- **ON:** エフェクトOFF時にWET音が残り、シグナルはバッファーを通過して出力されます。
- **OFF:** エフェクトOFF時にWET音が残らず、トゥルーバイパスになります。

#### 16.BYPASS SWITCH: エフェクトのON/OFFを切り替えます。

デジタル・ディレイ選択の際、バイパススイッチを踏み続ける事によりWET音をHOLDする事が可能です。アナログ・ディレイ選択の際にはフィードバック状態になり、WET音が徐々に大きくなります。

#### 17.TAP/PRESET FOOT SWITCH: タップテンポ入力、またはプリセットを切り替えます。

**TAP:** 2回以上スイッチを踏むことでタップテンポを入力します。

**PRESET:** スイッチ上部のLEDが点滅から点灯に変わるまでスイッチを踏み続けることによりプリセットモードとなり、プリセットを変更できます。プリセットを変更せず2秒経つとタップスイッチの機能に戻ります。

ライブラリアン・ソフトウェアをダウンロードすると、より多くのユーティリティとオプションにアクセスできます。  
ダウンロードURL [www.seymourduncan.com/software](http://www.seymourduncan.com/software) (スマートフォン、タブレットには対応しておりません)  
マイクロUSBケーブルを使用してアンドロメダをコンピュータに接続してください。

**ファームウェアの更新** - Andromedaのファームウェアアップデートを定期的にリリースして追加します。より多くの機能やユーザビリティを高めることができるアップデートをインストールする事が可能です。

**プリセット管理** - ライブラリアン・ソフトウェアを使用して、プリセット名の変更、バックアップ、工場出荷時への初期化などの設定が可能です。

**ms / BPMの変更** - アンドロメダのディレイ・タイムは、工場出荷時ではms(マイクロ・セカンド)に設定されています。

ライブラリアン・ソフトウェアを使用しBPMに変更できます。

**MIDI** - Andromedaは標準のMIDIコントローラーで使用できます。

MIDIの完全なリストコマンドは[www.seymourduncan.com/pedal/andromeda](http://www.seymourduncan.com/pedal/andromeda)で入手できます。

デフォルトで AndromedaはANY MIDIチャンネルを使用しますが、ライブラリアン・ソフトウェアで1-16を選択できます。

## 仕様

入力インピーダンス: 1MΩ

出力インピーダンス: 100Ω

ゲイン: 1

入力換算ノイズ: 0<-105dBV

周波数レスポンス: 20 Hz to 20 kHz +/-0.5dB

電源: ACアダプター (9V~18V センターマイナス) ※9V電池はご使用になれません。

電流定格: 300mA

消費電力: 150mA

寸法: 142mm(W) x 130mm(D) x 54mm(H)

WEIGHT: 612g

## Andromeda MIDI Implementation

Andromeda presets are arranged in 32 banks of 4 presets each for a total of 128presets.

Access to these presets via MIDI is sequential, for example:

Bank 01 Preset A (01A) – MIDI Program 00

Bank 01 Preset B (01B) – MIDI Program 01

Bank 01 Preset C (01C) – MIDI Program 02 Etc.

MIDI Program Change		0-127	
MIDI Continuous Controllers			
Bank / Presets	CC#	Value Range	
Bank Select	0	0-31	
Knobs	CC#	Value Range	
Delay Type	19	0-7	
Feedback	9	0-127	
Delay Time	3	0-127	
Tap Value (Delay Ratio)	21	0-3	
Saturation	23	0-127	
Tone	15	0-127	
Modulation	18	0-127	
Mix	14	0-127	
Dynamic Expression	CC#	Value Range	BPM and ms delay messages are sent directly to the DDL, these values are not scaled or modified.
Threshold	25	0-127	
Type (Hard/Soft/Off)	26	0-2	
Destination (Mix/Mod/Saturation)	27	0-2	
Functions	CC#	Value Range	BPM and ms values are represented as a 14 bit number with the MSByte and LSByte sent as separate messages.
Bypass	102	0, 127	
Trails ON/OFF	97	0, 127	
Remote Tap	93	~	
BPM MSB	30	0~127	When a MSByte is received, the LSByte is set to 0 when a LSByte is received, it is added to the MSByte.
-BPM LSB	62	0~127	
mS MSB	31	0~127	
-mS LSB	63	0~127	

セイモア・ダンカン日本総代理店 (株) イー・エス・ピー [www.espguitars.co.jp](http://www.espguitars.co.jp)

・ESP 営業本部 〒354-0046 埼玉県入間郡三芳町竹間沢東3-9 TEL 049-274-3810 (代)

・ESP 大阪営業所 〒530-0023 大阪府大阪市北区黒崎町1-15 TYビル201 TEL 06-6359-0455 (代)

